

MS_☑シュレッダー

取扱説明書

D10C

このたびは **MS_☑シュレッダー** をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。

もくじ

1. ご使用の前に

- 1-1. 安全上のご注意…………… 1 ～ 3
- 1-2. 設置に関して…………… 4
- 1-3. 各部の名称とその働き…………… 5 ～ 6
- 1-4. 細断時の注意点…………… 7

2. ご使用方法

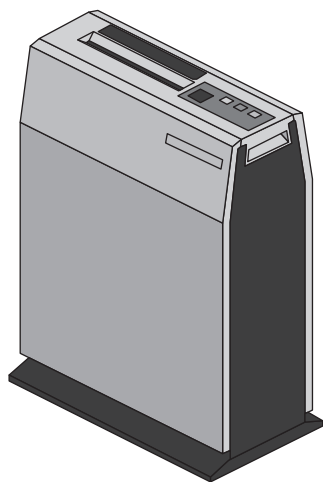
- 2-1. 細断方法…………… 8
- 2-2. カッターを逆転させる…………… 9
- 2-3. 細断くずを捨てる…………… 9
- 2-4. お手入れ…………… 10
- 2-5. 細断物について…………… 10

3. 安全機能

- 3-1. 安全装置について…………… 11
- 3-2. エラーランプ表示について…………… 12

4. こんなときには

- 4-1. 故障かな？と思ったら…………… 13
- 製品仕様…………… 14



株式
会社

明光商会

1. ご使用の前に

1-1. 安全上のご注意

本製品の設置場所や電源に関するご注意など、使用前に知っておいていただきたい注意事項を記述しています。本製品を安全にお使いいただくために必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

■危害・損害の程度を区分して表示しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分して表示しています。
(下記は一例です)



してはいけない「禁止」内容を示しています。



必ず実施して頂く内容を示しています。

警告

異常時



必ず実施

以下の場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または（株）明光商会までご連絡ください。

- 異常な発熱・発煙・異臭などが発生した場合。
- 異物（金属片、液体など）が機械の内部に入った場合。
けがや感電・火災の恐れがあります。

電源のプラグ・コード



禁止

- ・電源コードを傷つけたり、加工しないでください。

電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。



- ・濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の恐れがあります。



プラグを抜く

- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持ってください。

コードの断線により感電・火災の恐れがあります。

⚠ 警告

設置時



必ず実施

- ・電源プラグは、建物据付けのコンセントへ接続してください。
(交流100V、15A以上)



禁止

- ・タコ足配線はしないでください。
発熱し、火災の原因となる恐れがあります。

ご使用時



- ・乳幼児、お子様はシュレッダーに近付けないでください。
けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。



- ・投入口や排出口には指や手を入れないでください。
機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となることがあります。



- ・髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらしめないでください。



- ・投入口に引き込まれてけがの原因となることがあります。



禁止

- ・ボタン電池など電池類は投入・細断しないでください。
火災の恐れがあります。

お手入れ時



分解禁止

- ・ご自分での分解・改造・修理はしないでください。
けがや感電などの原因となる恐れがあります。



スプレー禁止

- ・機械内部へスプレーを使用しないでください。
可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。

⚠ 注意

設置時



必ず実施

- ・水平で安定した場所に設置してください。
傾斜した床に設置すると事故・故障の原因となることがあります。



禁止

- ・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電や火災の原因となることがあります。



禁止

- ・ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。
火災の原因となることがあります。



プラグを抜く

- ・機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
コードが傷付き、感電・火災の恐れがあります。

ご使用時



禁止

- ・本体の上にのぼったり重いものを置かないでください。
けがの原因となることがあります。



禁止

- ・とびらを無理に開けないでください。
扉を勢いよく開ける等、無理に開けると、故障やけがの原因となる恐れがあります。



必ず実施

- ・長時間使用しないときは、メインスイッチを切ってください。
火災や思わぬ事故の原因となることがあります。



プラグを抜く

- ・長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災や思わぬ事故の原因となることがあります。

お手入れ時



禁止

- ・本体に直接水をかけないでください。
火災・感電の恐れがあります。

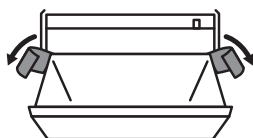


禁止

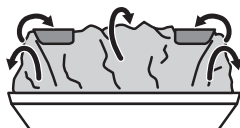
- ・機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。
プラスチック部品が割れたり、塗装面に傷やさびが発生する恐れがあります。

1-2. 設置に関して

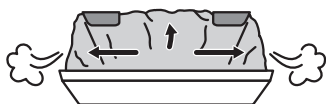
- 1) 〈1-1、安全上のご注意〉に記載の警告、注意事項をよくお読みのうえ、設置場所を決めてください。
- 2) 電源プラグを接続してください。
電源プラグは「安全上のご注意」に書かれている内容に従ってお取り扱いください。
- 3) くず箱に、MSパックをセットしてください。



- とびらを明け、くず袋押さえを外側に開いてください。
くず袋をひろげ、袋の底をくず箱の底につけ、袋の口をくず箱の外に折り返してください。
くず袋のたるみは後ろに集めてください。

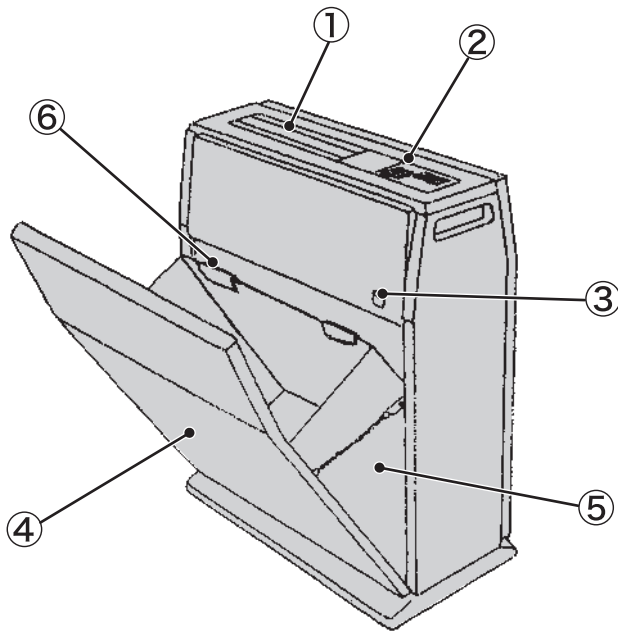


- くず袋押さえで、くず袋の折り返した部分をはさみ込むように止まるまで内側に回してください。



- くず袋とくず箱の間に入った空気を押し出してください。
くず箱の通気孔から排出されます。

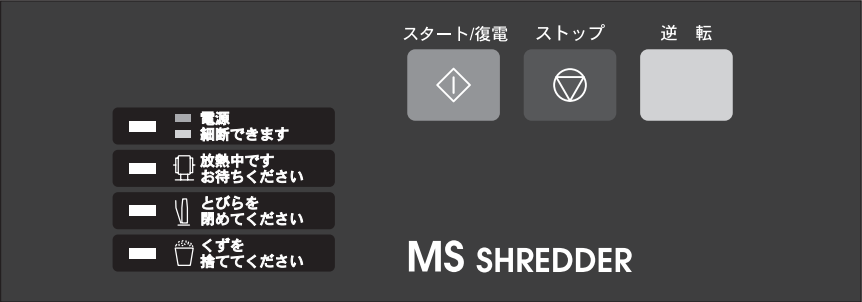
1-3. 各部の名称とその働き



名 称	各 部 の 働 き
①投入口	細断する紙をここから入れます。
②操作スイッチ及び 表示パネル	6ページ参照
③メインスイッチ	「一」を押すと電源がONになります。
④とびら	くず箱と一体で、メインスイッチのON,OFFとくず処理のとき開けます。
⑤くず箱	細断くずを収納する箱です。
⑥くず袋押さえ	くず袋をセットした際にくず袋を固定します。

○とびらの外し方は、製品のとびらを開いて正面の説明をご覧ください。

1-3. 各部の名称とその働き



(操作スイッチ)

1	スタート/復電	このスイッチを押すと、オートスタート機能がはたらきます。 このスイッチを押すと、スリープモードから復帰します。
2	ストップ	このスイッチを押すと、オートスタート機能を解除します。また、カッター動作時にはカッター動作を停止します。
3	逆 転	オートスタート機能が解除されているとき、このスイッチを押している間だけ、カッターが逆転します。

(表示パネル)

1	赤点灯	電源	メインスイッチ「一」が押され、オートスタート機能が解除しているとき点灯します。
	緑点灯	細断できます	スタート/復電が押され、オートスタート機能がはたっている間だけ点灯します。
2		放熱中です お待ちください	モーターの過熱防止装置が作動している間点灯し、オートスタート機能を解除しモーターの運転を停止します。
3		とびらを 閉めてください	とびらが開いている間点滅し、オートスタート機能を解除します。
4		くずを 捨ててください	くず箱が細断くずで満杯になったとき点滅し、オートスタート機能を解除します。

1-4. 細断時の注意点

細断を行う際は、下記注意点を守ってください。

注意



禁止

- ・最大細断枚数を超えた枚数は投入しないでください。

※最大細断枚数は【製品仕様】に記載しております。

故障の原因となる恐れがあります。



禁止

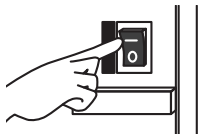
- ・細断可能物以外は細断しないでください。

※細断可能物は【製品仕様】に記載しております。

故障の原因となる恐れがあります。

2. ご使用方法

2-1. 細断方法

	手 順	表 示
1	扉を開き、メインスイッチの「一」側を押し、扉を閉めてください。電源表示の赤ランプが点灯します。	
2	スタート/復電  スイッチを押してください。オートスタート機能がはたらき表示ランプが赤から緑に移行します。	
3	細断物を投入口中央へまっすぐ投入してください。投入口の中で細断物を感知すると、細断がはじまります。細断物が引き込まれ始めたらずぐに手を放してください。	
4	細断が終わると自動的に停止します。続けて細断したい場合は、先に入れた細断物が切り終わってから、次の細断物を投入してください。	
5	最後の紙が投入口を通過してから4秒後にカッターが止まり、10秒後にはオートスタート機能が解除されます。	
6	自動停止から約5分後に自動的にスリープモードへ移行します。再度ご使用の際は「スタート/復電」スイッチを押すとスリープモードから復帰します。	

2-2. カッターを逆転させる

	手 順	表示/スイッチ
1	「逆転」スイッチを押し続けている間、カッターが逆転します。 ※エラー状態(11～12ページ参照)以外で逆転動作出来ない場合は、P13「4-1 故障かな?と思ったら」をご確認ください。	

2-3. 細断くずを捨てる

	手 順	表示/スイッチ
1	くずが満杯になりますと、自動的にカッターが停止し、「くずを捨ててください」ランプが点滅してお知らせします。	
2	とびらを開けて、くず袋押さえを外側に開き、袋の口をしぼってそのまま上に持ち上げて抜いてください。 ※くず袋を持ち上げる前にくず箱を軽く振っていただくと、細断くずが平らになりこぼれにくくなります。	
3	とびらをもとの状態にセットしなおして、表示パネルの「くずを捨ててください」ランプが消えたことを確認してください。	

2-4. お手入れ

1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
2. お手入れは外観ととびら内側の汚れを取るだけにとどめてください。
機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。
汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

2-5. 細断物について

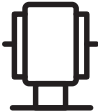
この製品は、紙の細断が可能です。
以下のようなものは細断能力の低下や、故障の原因となるため細断しないでください。

- ・ カーボン紙
- ・ 化学紙(化学繊維や合成樹脂を主原料として作られる紙)
- ・ 段ボール
- ・ 湿った紙
- ・ 粘着物の付いた紙（付箋紙、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状）
- ・ CD、DVD、BD 各メディア
- ・ OHP等の各種フィルム類
- ・ ビニール袋、ポリ袋
- ・ ゴム、皮革、布類
- ・ パウチ加工されたもの

3. 安全機能

3-1. 安全装置について

MS_®シュレッダー は、安全にご使用いただくため下記の機能を搭載しております。

1. モーター保護機能	
過負荷運転や、モーターのロックや定格時間を超えての使用などによるモーターの過熱状態を検知し、モーターを停止させることでモーターの焼損を防止する機能です。 「放熱中ですお待ち下さい」ランプを点灯してお知らせします。 ランプが消えるまでしばらくお待ちください。	
2. とびらスイッチ	
とびらが閉まっていることを検知し、開いている間はモーターを停止する機能です。 「とびらを閉めて下さい」ランプを点滅してお知らせします。	
3. オーバーフローストップ	
くず箱が細断くずで満杯であることを検知し、カッターを停止する機能です。 「くずを捨ててください」ランプを点滅してお知らせします。 (処理方法は 2-3「細断くずを捨てる」参照)	
4. オートリバース	
最大細断枚数を超えた枚数を投入するなど、一定以上の負荷を検知するとカッターを停止し、自動的に逆転して細断物を排出する機能です。 「細断できません」ランプを点滅してお知らせします。 投入口から細断物を取り出し、枚数を適量にして再投入してください。	
5. オートパワーカットオフ	
オートスタート状態が連続5分以上続く異常状態のとき、自動的にオートスタート機能を解除します。 投入口の紙を取り除き、「スタート／復電」スイッチを押してください。	

3-2. エラーランプ表示について

エラーの状況を、点滅するランプの組み合わせでお知らせします。

1. 温度ヒューズ		
原 因	モーターが異常過熱したとき、 電源をしゃ断し表示ランプもすべて消えます。	  電 源 断 断 でき ます   放 熱 中 で す お 待 ち く だ さ い
復 帰 方 法	販売店又は株光明商会へ 修理依頼をしてください。	  と び ら を 閉 め て く だ さ い   く ず を 捨 て て く だ さ い

決して上記にある処置方法以外の事を無理に行わないでください。

4. こんなときには

4-1. 故障かな？と思ったら

・修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。

下記対処で直らない場合は、電源プラグを抜き、販売店または(株)明光商会までご連絡ください。

症 状	ここをチェックしてください	対 処 方 法
1. 動かない	使用コンセントに電気は来ていますか。	使用コンセントに繋がるブレーカーを確認してください。
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	電源プラグを一度抜き、再度コンセントへ差し込んでください。
	メインスイッチが「○」になっていませんか。	メインスイッチを一度「○」にして、再度「ー」にしてください。
	モーター保護機能が作動していませんか。	モーターが冷めるまでお待ちください（11ページ参照）
	オーバーフローストップが働いていませんか。	くず袋を交換してください。（9ページ参照）
	スリープモードになっていませんか。	「スタート/復電」スイッチを押してください。
	とびらが開いていませんか。	とびらを閉めてください。
	オートパワーカットオフが作動していませんか。	投入口の紙を取り除き、「スタート/復電」スイッチを押してください。
2. 止まらない	投入口に細断物が引っかかっていませんか。	「ストップ」  スイッチを押しカッターを停止させた後、メインスイッチを「○」にして電源プラグを抜いてから紙を取り除いてください
3. 細断物を入れても戻ってくる	投入している細断物の量が多すぎませんか。	投入する細断物の量を少なくしてください。
4. 投入口に紙が詰まってしまった	オートリバースで紙が排出されていませんか。	「逆転」スイッチを長押しし、紙が排出され引き抜けるかお試しください。
5. くずが満杯ではないのに「くずを捨てて下さい」のランプがついてしまう	くず袋のセットにたるみはございませんか。	くず袋を再度セットし、「くずを捨てて下さい」のランプが消えるかお試しください。

製品仕様

型 式	D10C
投入幅	220mm
細断寸法	約2.3mm×16mm
細断方式	ワンカットクロス
最大細断枚数 ※1	10/9 (50Hz/60Hz)
定格細断枚数 ※1	6/5 (50Hz/60Hz)
細断速度※1、※3	3.2/4.1m/分 (50Hz/60Hz)
定格時間※1、※3	30分
電 源	AC100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	230W
待機電力	1W以下 (使用5分後)
大きさ(W×D×H)	450mm×250mm×600mm
質 量	約21Kg
細断可能物	PPC用紙等の紙 ※2
使用パック(くず袋)	MSパック (S)

※1. A4 PPC用紙 (64g/m²) 長手方向で細断した場合の枚数で、電圧、紙質、湿度等にて変動します。

※2. ホチキス針 (10号、11号) の混入可。

※3. 定格細断枚数での細断時

※4. 製品の仕様、外観は改良のため予告なく変更することがあります。

保証・サービスについて

- 保証書は内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。
- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき無償修理いたしますので、お求めの販売店または弊社へお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。

尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。

(1) 故障状況 (2) 機種名 (3) 製造番号 (4) ご購入年月日

お問い合わせ及びくず袋のご注文はお求めの販売店または下記弊社窓口までご連絡ください。



株式
会社

明光商会

本社／〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目6番1号

☎ 0120-161-186

繋がらない場合は03-6858-1611までお問い合わせください